

てび うちガクの手引き

がっこうで、べんきょうしたことを、もういちど、おうちでも たしかめてみると、あしたのべんきょうが、もっとたのしくなります。まいにち、おうちでもべんきょうをしましょう。



こんな力をみにつけよう

1年生

- ①ひらがな・かたかながすべてよめて、ただしくかける。
- ②80じの かんじがすべてよめ、さいてい 68じの かんじがかける。
- ③「て・に・を・は」をただしくつかい わけて、ぶんがかける。
- ④たしざん・ひきざんができる。
- ⑤えんぴつをただしくもつことができる。

2年生

- ①「だれが、どうした。」など、正しく文しょうがかける。
- ②160字の かん字がすべてよめ、さいてい 136字の かん字がかける。
- ③かけざん九九がすらすらいえる。
- ④きめられたながさの ちよくせんを、じょうぎをつかって、正しくひける。
- ⑤ひっさんでけいさんができる。

うちガクをするときは

- ・つくえの上をきれいに かたづけます。
- ・テレビを けして、ゲームを やめます。
- ・1年生は 20分いじょう、2年生は 30分いじょうを めざします。
- ・しゅくだいがあるときは、しゅくだいを さきに やります。



【くご】

- ・ただしく、ぶんしょうを よめるように しましょう。
- ・「、」や「。」にきをつけて、すらすら よめるように れんしゅうしましょう。
- ・ひらがな、かたかな、かんじを かきじゅんや、かたち に きをつけてかきましょう。
- ・1日に あったことを おもいだして、にっき（えにっき）を かきましょう。

【さんすう】

- ・もんだいを、よくよんで ただしく こたえましょう。
- ・けいさんの れんしゅうを しましょう。
- ・がっこうで まちがえた もんだいは、もういちど ときなおして みましょう。

【そのほか】

- ・どくしょ、いきものや しょくぶつを そだてる、おんがくを きいたり うたったりする、おてつだいを する、うんどうを するなど、やってみましょう。



このまに学習をつまよう

ま